

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	ことおこし・人おこし・物おこしによる江川の里づくり事業
対象地域	ひょうごけん さようぐん さようちょう えかわちいき 兵庫県・佐用郡佐用町・江川地域
対象地域の概要	   <p>【兵庫県における位置図】</p> <p>耕作放棄</p> <p>地域内にある農村景観百選の棚田</p>
提案内容の概要	<p>江川地域は山陰と畿内をつなぐ因幡街道が通っており、古くから人々が生活し、その痕跡が数多く残っている。また国のレッドデータに該当するタガメなど貴重な動植物が多く生息している。地域内の自然食材や歴史資産などの地域資源を利用し、都市部との交流事業と生活改善事業に取り組み、疲弊化する地域の活性化を図りたい。</p>
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	<p>①地域内に現存する道満塚、清明塚などに代表される歴史資産の伝承化と発信・交流事業（田舎ツーリズム受け入れ空間づくり）が必要。</p> <p>②地域で高校生以上の人に交通問題アンケートをとったところ、約80%の760人が地域バス導入が必要との結果だった。</p> <p>③地域内の435世帯中、一人暮らし老人世帯78世帯、二人暮らし高齢者世帯78世帯と高齢者世帯が35%以上となっており、集落コミュニティの維持と管理が難しくなっているため、地域コミュニティで行う生活改善事業（老人見守り活動、葬儀、その他事業）への取り組みが急務である。</p> <p>④耕作放棄地がおおむね4割程度と進行中で、山地の荒廃も進んでおり、その対策が必要。</p> <p>⑤地域内にはわらびやぜんまいなどの山菜や黄蓮などの薬草も散在している。また有機野菜、栗や自然薯なども栽培されており、自然食材が豊富である。この自然食材の活用が必要。</p> <p>これらの地域課題に対応するため、将来へ向けた活力の創出など、地域資源を活用した地域トータルサポートが必要となっている。</p>
(2) 活動内容の案	<p><b>活動①</b>： 地域デマンド交通の運営検討と試験（実証）運行</p> <p>内容：地域内の移動手段を確保するため、地域デマンドバスの運行を検討し試験運行を行う。進展度合いにより実証運行とする。</p> <p>①定例交通会議の開催 ②地域住民の意見聴取 ③試験運行の実施</p> <p><b>活動②</b>： 田舎ツーリズム受け入れ空間づくり事業</p> <p>内容：地域内の自然食材や歴史資産について専門家と共に情報の発掘を行い、ハイキングコースを設定すると共に伝承のための映像を制作しインターネットテレビ等により映像情報の発信を行ない、都市部との交流モデルツアーを検討する。この事業により地域内の歴史資産の伝承と地域情報の発信を行い、地域サポーターの拡大を目指す。</p>

	<p>活動③：地域で行う高齢者サポート・たまり場事業</p> <p>内容：高齢化のため地域で葬儀を実施できない場合のサポートとして江川ふれあいホールを使用し葬儀を年間5回程度の実施と老人のたまり場として週一回程度のサロン（喫茶室）の開設を検討し、試行を行なう。この事業で高齢者の閉じこもり防止と、高齢化集落の生活改善を目的とする。</p>
応募団体名	江川地域づくり協議会
リンク	
部局／担当者名	江川地域づくり協議会事務局 久保正彦
連絡先	TEL 0790-82-0664 <a href="mailto:kubo-m@town.sayo.hyogo.jp">kubo-m@town.sayo.hyogo.jp</a> FAX 0790-82-0131
推薦市町村名	兵庫県佐用町